

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	ボランティアの受け入れや地域の行事への参加は行っているが、イベントごとの単発な繋がりや一部の方との繋がりにしかなっていない。	日常的に地域の方々と交流できるようになる	地域清掃など入居者さんも一緒に参加できそうな地域の活動へ参加していく。実習生、トライやるウィークの受け入れを積極的に行う。	12ヶ月
2	8	成年後見制度や日常生活自立支援事業についての概要を理解できておらず、ご家族に対しても説明できる体制がとれていない。	職員がこれらの制度の概要を理解する。	事業所内で研修を行い、制度について学ぶ機会を設ける。また、それらの制度に関する外部での研修には積極的に参加する。	6ヶ月
3	33	初年度ということもあり、実際に重度化や終末期に該当する方がいらっしゃらないため、事業所としてのはっきりとした方針が立てられていない。	重度化や終末期における事業所の方針をたて、ご家族や入居を希望される方々に説明できる形にする。	法人、現場職員、入居者ご家族、入居者ご本人など多くの方々の意見を集約し、方針を作っていく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。